

繊維学会会員 各位

2023 年度 通常総会開催について

繊維学会会長 荻野 賢司

平素より繊維学会の諸活動にご協力いただきまして、誠にありがとうございます。

さて、新しい時代に向けて末永く維持・発展するために、繊維学会、日本繊維機械学会、日本繊維製品消費科学会が築き上げてきた英知を結集し、合併・一法人化して新たな学会を創生する統合に係る議案を理事会より発議しましたが、2022 年 9 月の臨時総会で否決されました。先日公表させていただいた会員アンケートでも、理事会として議論の進め方に問題があることが指摘され、代表理事として深く反省する次第です。

第 699 回繊維学会理事会（2022 年 9 月 17 日）において、混乱を招いた責任は重大であり、新しい体制で学会の将来像を描くことが最良と判断されました。そのため現体制の理事及び監事が、それぞれの役職について 2023 年 6 月をもって辞任することが決議されました。本年 4 月末現在、理事、監事の全員より辞任届が提出されており、2023 年 6 月の通常総会では、新理事の選任を議案として発議させていただきますことをご報告させていただきます。

2023 年度通常総会では、上記を含めた複数の議案を発議するに加え、2022 年度の事業監査報告も行います。会員の皆様のご意見を反映していただける大切な総会となりますので、ぜひご出席いただきたくお願い申し上げます。なお、当日ご参加いただけない場合には、期日までに委任状をご返送頂きますようご協力をお願い致します。

会員の皆様から頂戴しました運営上の長期的課題に関するご意見やご提案、また今回統合に関するアンケートでの様々な回答結果につきましては、理事会の体制が変わりましても継続して議論してゆく考えです。会員の皆様にとってより良い学会となれるよう、今後一層の努力を重ねて参る所存ですので、皆様のご協力を賜りますよう何卒宜しくお願い申し上げます。